

革新の遺伝子

京都企業の挑戦

● 62 ●

「当社の強みは『スピード』と『単品加工』。この業界ではどこもアピールする文句だが、50年の歴史を重ねて実際に技術を培ってきた」。坂製作所の坂栄孝社長は、主力事業とする金属部品

坂製作所

の精密切削加工に自信を示す。顧客にはオムロン、ローム、村田機械といった大手が名を連ね、



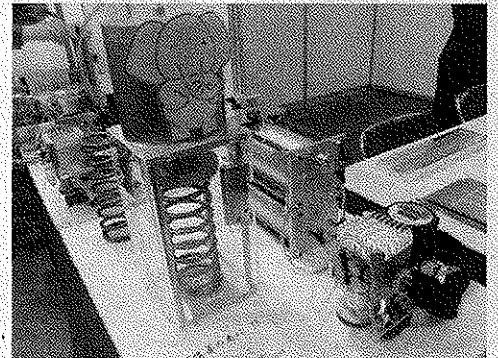
坂社長

マシンングセンターまで40台弱の工作機械を効率よく配置。機種によっては特定の顧客専用にてるなど、1台ずつ徹底的に戦力化する。市販にない特殊な形状の切削工具も多く内製し、全工具を一本ずつ整然と並べ「見える化」した。品質を保

証する高精度な治具や3次元測定器も駆使する。坂社長は「自慢の刃物管理から切削油の調合まで、独自の技能が詰まっている」と胸を張る。

中国・東莞市の工場では外需も伸ばしている。本社工場は市街地で手狭だが、旧式から新鋭の

からかつては特定の顧客に「ほかとは付き合えない」とたびたび困り込ま



展示会に出品し営業力も強化

高めた。今では短期や高度な加工は本社、低コストの二スや粗加工は中国と、2拠点の効果的な連携を築き上げた。本社は営業力の向上に注力。10年から「京都ビジネス交流フェア」に毎年出展し、「アピール」が、06年に開設した中国工場の操業本格化。独力で進

国内外で営業力強化

れた。営業は不要だが、顧客の業績に左右される不安定な経営を招いてきた。特に2008年のリ

んだ。

出し「安くつくってくれ

本と中国に拠点がある体制も評価され、近く受注が始まる見通しだ。

交流フェアでは公的機関とつながりができ、補助による自社製品開発の

「変わらないと生き残れない」。そう決断した同社は09年に3代目の坂社長が就き、経営体制を一新。役員報酬を減らし

「変わらな

系顧客を増やしてきた。中国人社員を本格的に研修し、「本社とほぼ同じ」レベルに品質も

助による自社製品開発の

▽社長 坂栄孝氏▽所在地 京都市右京区花園伊町44の12、075・463・4214▽従業員 55人(中国工場含む)▽事業 金属切削加工▽設立 60年(昭35)4月(4月から隔週金曜日に掲載)

西日本